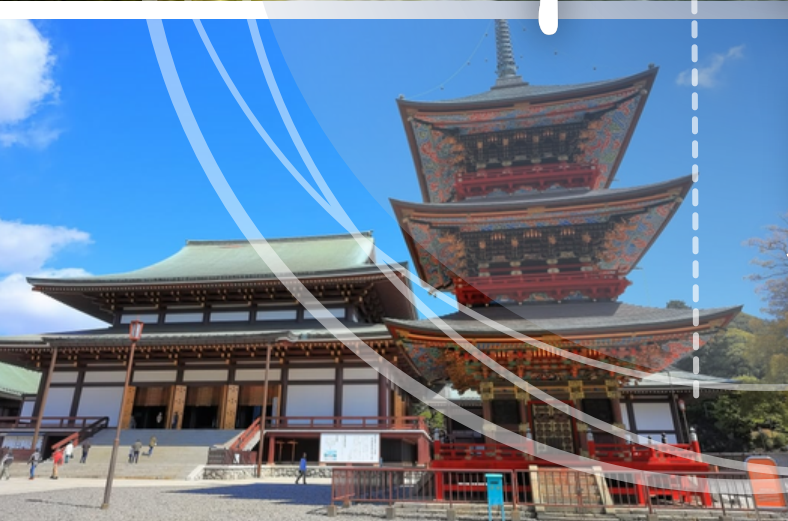




2024・夏



一日目～養老溪谷

二日目～成田山新勝寺&東国三社巡り



1st DAY



START

自宅を出発



小沢又駐車場

〒298-0278 千葉県夷隅郡
大多喜町小沢又368

 車で2時間

10:00

小沢又駐車場に到着（有料500円）
⇒ 水月寺 ⇒ 小沢又の滝 ⇒ 遊歩道
（滝巡り）⇒ 昇竜の滝 ⇒ 見返りの滝
⇒ 萬代の滝 ⇒ 千代の滝 ⇒ 栗又の滝
（『YAMANNEKO』でジェラート ⇒
嵯峨和 ⇒ 道路 ⇒ 展望台 ⇒ 駐車場へ



 車で10分



養老溪谷 嵯峨和

〒298-0267 千葉県
夷隅郡大多喜町葛藤20番地

12:30

養老溪谷 嵯峨和で黒湯温泉 & 昼食



 車で5分



山の駅 喜楽里

〒298-0265 千葉県夷隅郡大
多喜町小田代148-24

14:00

山の駅 喜楽里でお土産探し

14:45

喜楽里を出発

 車で2時間30分



MARBLE B&B

〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中
92-6



17:30

宿泊先 『MARBLE B&B』へ（宿泊費7,500円ほど）

成田山新勝寺
東国三社
めぐり

2nd DAY



START

宿泊先を出発



車で5分



鹿島神宮

〒314-0031 茨城県鹿嶋市
宮中2306-1



8:00

鹿島神宮に到着

本殿 ⇒ 石の間 ⇒ 幣殿 ⇒ 拝殿 ⇒ 奥山道をまっすぐ進む ⇒
奥宮 ⇒ 御手洗池で霊水お水取り ⇒ 奥宮の前を御手洗池と
反対方向へ進む ⇒ 要石
御朱印は本宮と奥宮にて



車で25分



息栖神社

〒314-0133 茨城県神栖市
息栖2882



9:30

息栖神社に到着

大鳥居両側の忍潮井（息栖神社の主神・岐神（くなどのかみ）
⇒ 大きめの鳥居の根元に男瓶と女瓶 ⇒ 手水舎奥に湧水あり ⇒
樹齢1000年夫婦杉と呼ばれる御神木 ⇒ おがたまの木
御朱印は境内の社務所にて



車で30分



香取神宮 一の鳥居（津宮鳥居）

〒287-0011 千葉県香取市津宮

香取神宮

〒287-0017 千葉県香取市
香取1697

11:00

香取神宮に到着

一の鳥居『津宮浜鳥居』 ⇒ 第一駐車場に車を停めて『野の花
庵』にて昼食 ⇒ 表参道を通り、途中を左側急な上り坂を登っ
て奥宮へ ⇒ 旧参道の酒店前を通って右側、要石 ⇒ 朱色の
『総門』へ ⇒ 楼門（重要文化財） ⇒ 社殿 ⇒ 樹齢1000年の
大杉 ⇒ 三本杉 ⇒ 表参道、商店街を通って駐車場へ
御朱印は拝殿を正面にして右側にある授与所にて



車で30分



成田山新勝寺

〒286-0023 千葉県成田市成田1



成田山新勝寺
東国三社
めぐり

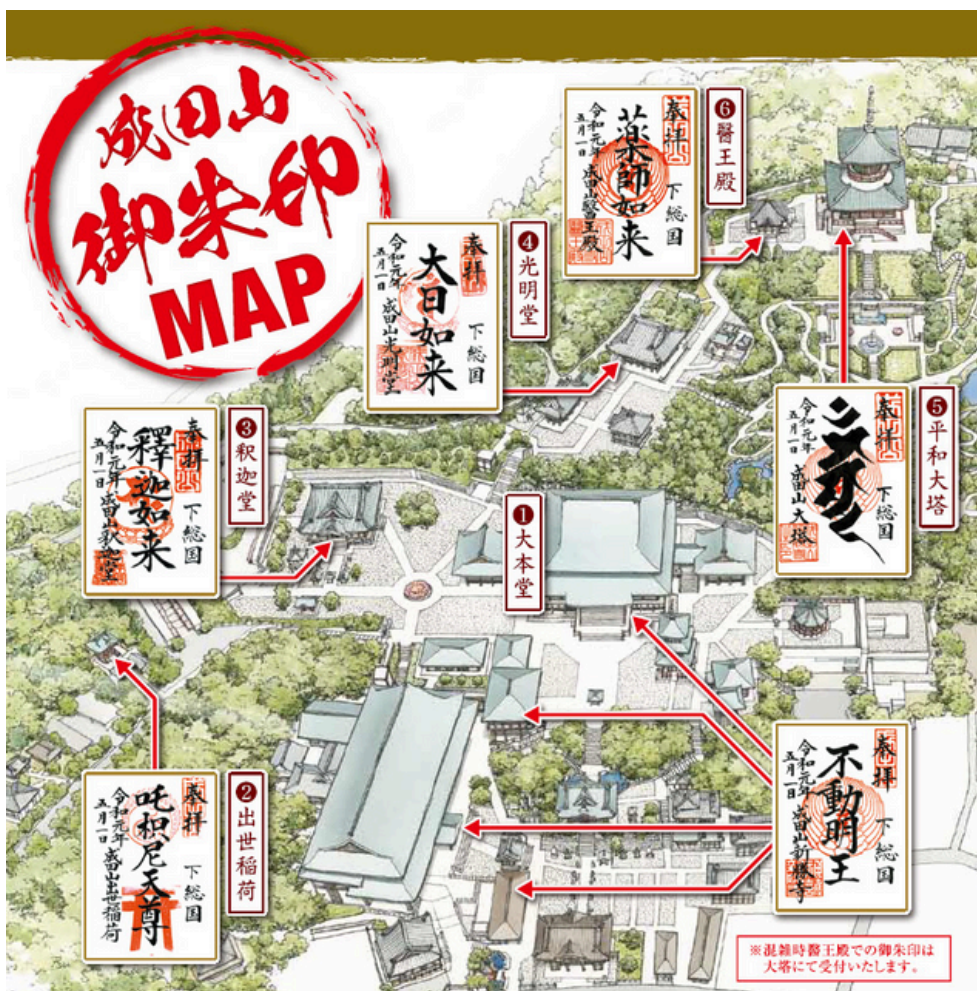
2nd DAY



14:00

成田山新勝寺に到着

総門 ⇒ 手水舎 ⇒ 仁王門 ⇒ 香閣 ⇒ 大本堂 ⇒ 大本堂回廊裏手の裏仏（大日如来像） ⇒ 出世稲荷 ⇒ 大本堂左手奥・釈迦堂 ⇒ 釈迦堂右手奥の階段を登り額堂へ ⇒ 光明堂 ⇒ 醫王殿（いおうでん） ⇒ 平和大塔 ⇒ 表参道にて休憩、お土産探し



17:00

駐車場に戻り、帰路に着く

至鹿島サッカースタジアム駅(臨時)
至水戸へ

JR鹿島線
至水戸

至成田

ようこそ鹿島神宮へ

至JR鹿島神宮駅へ

弓道場

相霊社

手水舎

御厨社

武徳殿

坂戸社・沼尾社
遷拝所

津東西社

祝詞社

熊野社

須賀社

札資館

社務所

宝物館

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉

神木「杉」

鏡石

神庫

拝殿

授与所

高房社

仮殿

宝庫

幣殿

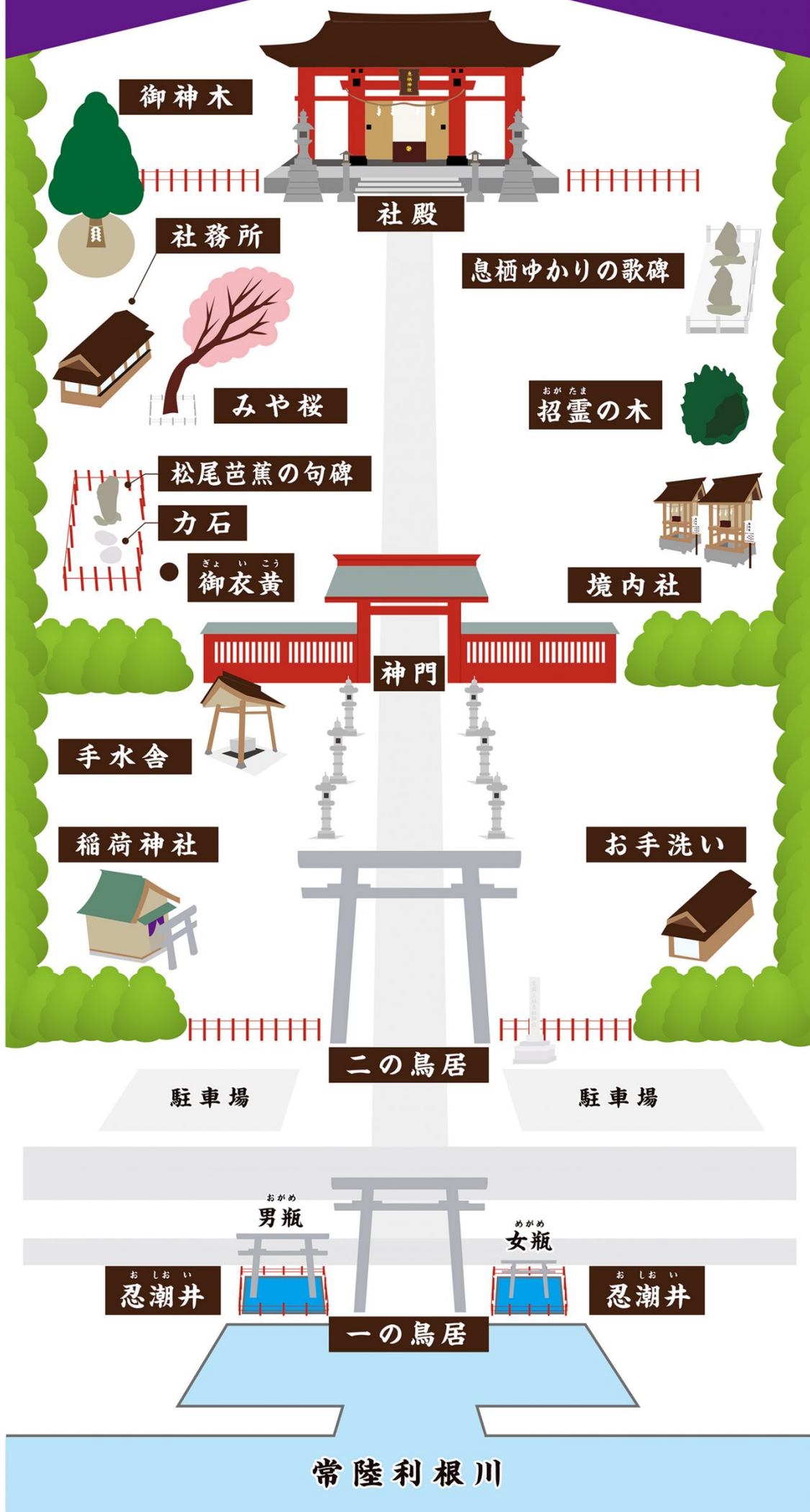
石の間

三笠社

本殿

神庫

二郎杉



香取神宮境内案内図

見どころ

本殿

元禄13年(1700年)徳川幕府の手によって造営され、昭和52年に国の重要文化財として指定されました。屋根は、檜皮葺(ひわだぶき)、黒漆を基調とした色合いに極彩色で彩りを加え、御神威の大きさを感じさせます。

楼門

本殿同様元禄13年に造営され、昭和58年重要文化財指定されました。南側、楼上の額は「東郷平八郎」の筆によるものです。

奥宮

楼門より旧参道を西へ100m程に鎮座する社。経津主大神の荒魂を祀ります。現在の社殿は昭和48年伊勢神宮御遷宮の折の古材によるものです。

要石

地震を起こす大鯨を抑えるため地中深くまで差し込んでいるとされる霊石。両宮にあり、わずかに露出している頭頂部は、香取では凸形石、鹿島では凹形をしています。





香取神宮

御祭神

経津主大神(ふつぬしのおおかみ)
又の名 伊波比主大神(いわいぬしのおおかみ)

香取神宮は、初代神武天皇の御代に創建されたと云われています。

経津主大神は、はるか昔 天照大神の命により、武甕槌大神(たけみかづちのおおかみ)鹿島神宮の神と共に出雲へ派遣され見事交渉を成功させることができました。二神は、大国主神から自らが最も大切としていた広鉾を授かり、日本の国を平定して天照大神の元へ復命されたのです。

由緒

この由緒からも、国家鎮護の神として皇室からの御崇敬が最も篤く、特に『神宮』の御称号(明治以前は、伊勢・香取・鹿島のみ)を以て奉祀されています。奈良の春日大社、宮城の鹽竈神社を始めとして香取大神を御祭神とする神社は多く、関東を中心に約400社ある香取神社も経津主大神を御祭神としています。

御神徳

主な年中祭事・神事

歳旦祭	元旦の早朝に行われ、今年の誓いを新たにす	1月1日
祈年祭	春に先立ち五穀豊穡を祈る大祭	2月17日
香取護国神社(春季・秋季)大祭	春：3月彼岸の入り 香取郡市内の英霊をお慰める祭典	秋：9月彼岸の明け
御田植祭(耕田、田植)	日本三大御田植祭の1つ	4月第1土曜日と翌日曜日
例祭	最も重要な祭儀 6年毎に勅使の参向がある大祭	4月14日
神幸祭	御神輿を中心として氏子等で行列を作る祭典	4月15日
大祓(夏越・年越)	上半期、下半期の罪穢を払い清める儀式	6月30日・12月31日
神嘗奉祝祭 並 新飯神事祭	伊勢神宮の収穫祭にあたる日	
新嘗祭	神賑として、手水舎前にて土俵を設け力自慢が相撲を執る行事	10月17日
大饗祭	新穀を神前にお供えて、豊作を感謝する大祭	11月23日
賀詞祭	国土平定の後随従の神々の軍功を誇る祭儀	11月30日
内陣神楽	大饗祭の直会の祭儀 (賀詞、内陣、団碁をまとめて暮三祭という)	12月1日
団碁祭	内陣神楽 古老の伝えより、本宮宮柱立て始める吉日 故の祭儀という	12月4日
天長祭	比賣神の御慰勞申上げ、神酒を奉らない唯一の祭儀	12月7日
除夜祭	今上陛下のご生誕日。皇室国家の隆昌を祈る祭典	12月23日
	年越の祭、これを以て年中の神事終わりとする	12月31日

香取神宮では、年間を通じて80以上の祭儀・祭典を執り行っています。

見どころ 其の2

拝殿 昭和15年国費を以って造営、黒の漆塗りを基調とし極彩色を取り入れた装い
神楽殿(旧拝殿) 現拝殿を造営するにあたり、現在の場所へ移築した
御神木 この大杉は、樹齢1000年を越えると云われ 目通り約8m
三本杉 本殿の西に位置し、源頼義公の祈願により三叉に分かれたと云う杉
黄門桜 徳川光圀公が参拝の折、御手植えされたと伝えられる桜

香取神宮 商店会

① 亀甲堂 ☎0478-57-3131
☎http://sawara.com/3131

自家製粉の手打ちそばと登録商標「厄落としだんご」をご賞味下さい。

③ 栄亀庵 ☎0478-57-3041
☎http://www.eikian.com

創業昭和元年、門前の老舗そば処。自然豊かな香取の杜冷水で打ったそばは格別です。参拝後の一杯のそばに是非立ち寄り下さい。

⑤ 香取物産店

朱の大鳥居に一番近く位置するおみやげ屋。昭和の空気を感しながら懐かしのひと時をお過ごしください。

⑦ 岩立本店 ☎0478-57-3048

わらび餅が自慢!もちりやわらかな食感ほ地元の方にも愛されています。自家製にこだわりのちのする商品も取り揃えています。

⑨ 吉川屋本店

縁起物・民芸品みやげにお漬物各種をそろえています。懐かしの一品、一味と再会できるかも!

② 梅乃家本店 ☎0478-57-3061

元祖・梅乃家本店は、現在まで四代続く参道一の老舗。名物、厄除け草団子はお客様の目の前でお作り致します。是非ご賞味ください。

④ 談小屋

季節の新鮮野菜の販売と器も料理の一品に加えていただきたく取り揃えております。コーヒーや抹茶を提供させてもらい団子屋で笑顔に☺

⑥ アクセサリー→天然石 夢屋 ☎0478-50-5001

世界有数のパワーストーン香取神宮で強運を呼ぶ開運グッズ天然石を!!悩みに応じた世界に一つのブレスレットを御神水で浄化します。

⑧ UNO café(ウノカフェ) ☎0478-57-3581

自家焙煎した豆で淹れる珈琲と昔ながらの手作りだんごが看板。懐かしいレコードを聞きながらどうぞおくつろぎ下さい。

⑩ 寒香亭 ☎0478-57-0250

創業明治25年。神宮の裏山の緑に囲まれた茶店。お団子が名物。ラーメン・おでんも人気です。ご参拝の節は是非お立ち寄り下さい。

お問い合わせ 香取神宮 TEL: 0478-57-3211

〒287-0017 香取市香取1697 MAIL: info@katori-jingu.or.jp

ホームページ「境内案内」にて表の地図が見られます→



成田山 ぎんぎんMAP

大本堂

堂内にはご本尊不動明王を中心に、四大明王、平成大般若茶会が奉安されています。大本堂は成田山で最も重要な儀式「御遷御祈禱」が毎日おこなわれています。お初詣り祝祷、七五三祝祷、結婚式も執り行います。



契迎堂 (重要文化財)

厄除けのお慰いが受けられます。お堂周囲の彫刻「五百羅漢」・「二十四孝」は必見です。

御遷御祈禱十匹除けお慰い 7,000円～



護摩木 500円

御遷御祈禱 5,000円～



醫王殿 例祭回廊、健康長寿祈願



平和大塔 精神の安定や若返りに有効な期待がある「写経」が人気です。



成田山公園

165,000㎡に及ぶ広大な公園で、池、滝、茶室、弓場、水鏡園等があります。春には梅まつり、秋には紅葉まつり等の催しもあり、四季折々の風情を楽しめます。



光明堂 (重要文化財)

鳥獣や虫害にご利益があります。恋愛・縁結び・家庭円満にご利益があるとされる愛染明王をお参りしています。



慈愛成就鞍馬 1,000円



自動車祈禱殿

交通事故の多くは、人の心の隙を狙って起こります。交通安全祈禱を受け、お不動さまの御分身である「御札守」をいただき、清らかな心でハンドルを握れば、お不動さまの大きな御力によって、皆さまをお守りくださいます。



大師堂

先祖供養・水子供養はこちらです。大切な方々のご冥福を祈って、日々供養の法要を執り行っています。

先祖供養 20,000円
水子供養 10,000円

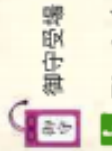


出世稲荷鞍馬 1,000円



出世稲荷

出世や進路開拓にご利益があります。御本尊は、成田山を重く御守した佐倉藩主・稲荷丹後守が祈願した叱咤天です。



御守受場 伊豆 伊豆 伊豆



御遷御祈禱 伊豆 伊豆 伊豆



伊豆 伊豆 伊豆

大本山成田山新勝寺

〒286-0023 千葉県成田市成田1番地
TEL. 0476-22-2111

<http://naritasan.or.jp>